

春と秋の静岡の風物詩 「富士山と桜えびの天日干し」

日本でただ1ヶ所、駿河湾でしか獲れない桜えび。

春（3月下旬～6月上旬）と秋（10月下旬～12月下旬）の漁期に由比港に水揚げされた桜えびが、翌朝、蒲原の富士川河川敷に天日干しされます。

桜えびでピンク色に染まった河川敷と、そこから見える富士山は季節の風物詩として親しまれています。



「桜えび」とは？



桜えびは、体長4～5cm、寿命が約1年余りの小型の海老です。

名前の由来は、透明に近い甲殻の中にある赤い色素によって桜色に見えることから名づけられたと言われます。

桜えびは深海に生息する生物で、昼間は200～350mの海中に棲み、日没前から群れを増しながら20～60mまで上昇し、明け方近くに群れを散らしながら下降しはじめます。この習性を利用して、漁は夜間に行われます。

桜えびの産卵期は海水の温度が高くなる6月～10月頃で、この間は禁漁期間となります。

卵は約1日半で孵化したあと、浮遊しながら成長して姿を変えていき、約1ヶ月後には稚えびに、10～12ヶ月で親えびとなって産卵、その2～3ヶ月後に短い一生を終えます。

「桜えび天日干し」風景を見るためには・・・

＜条件1＞ 前日に桜えび漁が出漁

出漁期間は下記のとおりです。翌朝、加工業者が天日干し作業を行ないますが、日曜・祝休日は作業を行いません。

＜条件2＞ 天日干しを行う当日が晴天

桜えびの天日干しは、天気の良いことが条件です。なお、加工業者の都合で晴天であっても天日干しを行わない場合がありますので、当日裏面の問合せ先に確認をお願いします。

桜えび漁出漁期間

【春】3月下旬～6月上旬

【秋】10月下旬～12月下旬

※休漁日は原則として、毎週土曜日および祝前日になります。

天候等で休漁になる場合がありますので、事前に下記の出漁案内で確認をしてください。

●出漁の音声案内（13：00以降） TEL 054-376-0439

※詳細は、由比港漁業協同組合（TEL 054-376-0001）へお問合せください。

「桜えび天日干し」の時間

午前7時頃から9時頃にかけて、富士川河川敷内のえび干し場で作業を行ない、午後2時頃には干し終わった桜えびを回収します。

交通の案内と地図は裏面をご覧ください。



交通案内

<電車の場合>

JR東海道本線「新蒲原駅」下車 徒歩で約50分（約3km）またはタクシーで約10分

※JR東海道新幹線をご利用の場合は「静岡駅」または「三島駅」で東海道本線に乗換え、新蒲原駅で下車して徒歩かタクシーをご利用ください。また「新富士駅」で下車し、タクシー（約15分）を利用する方法もあります。

<自動車の場合（下記の「位置略図」を参照してください。）>

（名古屋方面 清水ICから約20km 所要時間約30分）

東名清水IC ⇒ 国道1号 ⇒ 蒲原東IC ⇒ 側道を国道1号沿いに進むと、富士川の堤防道路に出ますので、堤防道路を右折してください。

（東京方面 富士ICから約15km 所要時間約20分）

東名富士IC ⇒ 国道1号 ⇒ 蒲原東IC ⇒ 側道に出たら一旦停止を右折し、すぐの信号を右折すると富士川の堤防道路に出ますので、堤防道路を右折してください。

天日干し&取材等についての問合せ先

蒲原桜海老商業協同組合 TEL 054-385-4545 (9:00~15:00)

由比桜海老商工業共同組合 TEL 054-375-5015 (9:00~15:00)

位置略図



編集… 静岡市 清水区役所蒲原支所（地域振興係）
〒421-3211 静岡県静岡市清水区蒲原新田1丁目21番1号
TEL : 054-385-7730
FAX : 054-385-7999
Eメール : smz-kambara@city.shizuoka.lg.jp